

メ環研の「メ」からウロコ

テレビの「リアルタイム配信」視聴意識調査2022

2022.7.19

博報堂DYメディアパートナーズ メディア環境研究所



著作権などについて

調査結果を用いたグラフなどに含まれる一切の情報にかかる著作権などの一切の権利は、株式会社博報堂DYメディアパートナーズに帰属します。

ユーザーの方々は、これらの情報を表示、複製、掲載、印刷などを行うことができます。

ただし、調査結果を用いたグラフなどに含まれる一切の情報そのものを改変することは認められません。

また、ご利用の場合には、出典として

博報堂DYメディアパートナーズ メディア環境研究所 「リアルタイム配信視聴意識調査2022」
を必ず明記してください。

はじめに

4月から民放キー局横並びで「リアルタイム配信」を開始しました。
この新しい視聴スタイルは、生活者の“リアルタイム”を
どのように変化させているのでしょうか？

テレビ受像機でのリアルタイム視聴の価値と
スマホ・PC・タブレットでのリアルタイム配信視聴
の価値を探ります。



目次

第一章 リアルタイム番組の視聴実態

- ①テレビ受像機の「リアルタイム放送」視聴
- ②スマホ・PC・タブレットでの「リアルタイム配信」視聴

第二章 テレビとスマホ・PC・タブレットの「リアルタイム視聴」5W比較

- WHAT :リアルタイム視聴の「番組ジャンル」
- WHO :リアルタイム視聴の「誰と」
- WHERE :リアルタイム視聴の「場所」
- WHEN① :リアルタイム視聴の「シーン」
- WHEN② :リアルタイム視聴の「気分」
- WHY :リアルタイム視聴の「理由」

第三章 「リアルタイム配信」による5つの変化

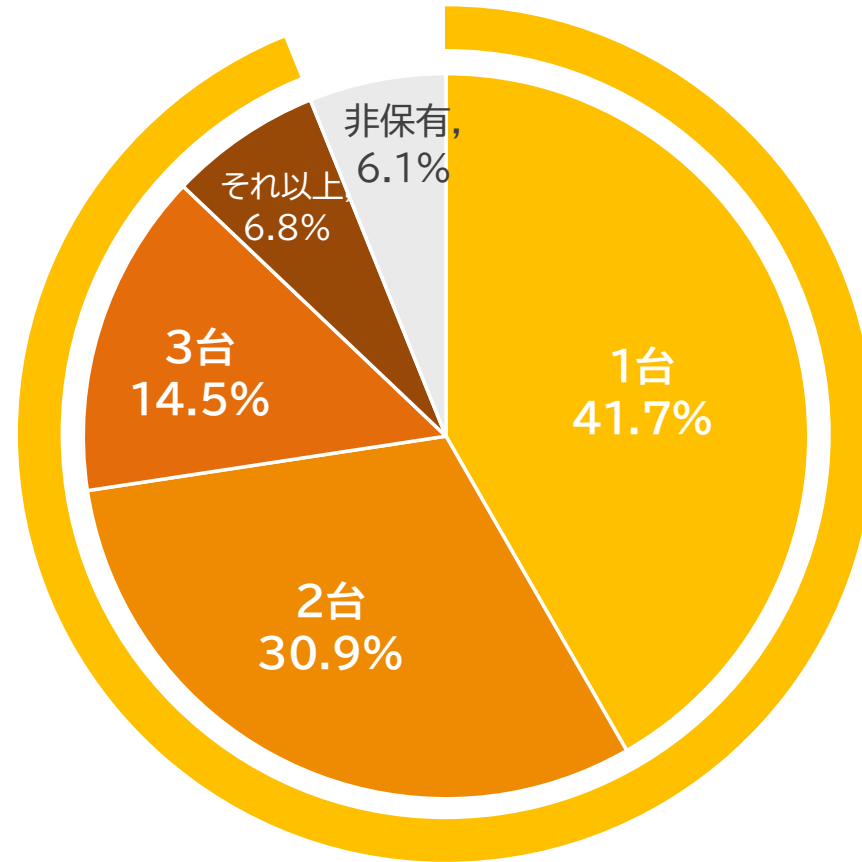
第一章 リアルタイム番組視聴者の現状

①テレビ受像機の「リアルタイム放送」視聴



テレビ受像機保有

テレビ受像機保有率は、全体で9割を上回る。過半数が複数台保有。



テレビ受像機
保有率
93.9%
うち複数台
52.2%

(n = 1903)

参考)テレビ受像機保有状況:年代別

年代ごとにみると、50-60代で特に高く、保有率96.0%。
複数台保有率も61.4%にのぼる。

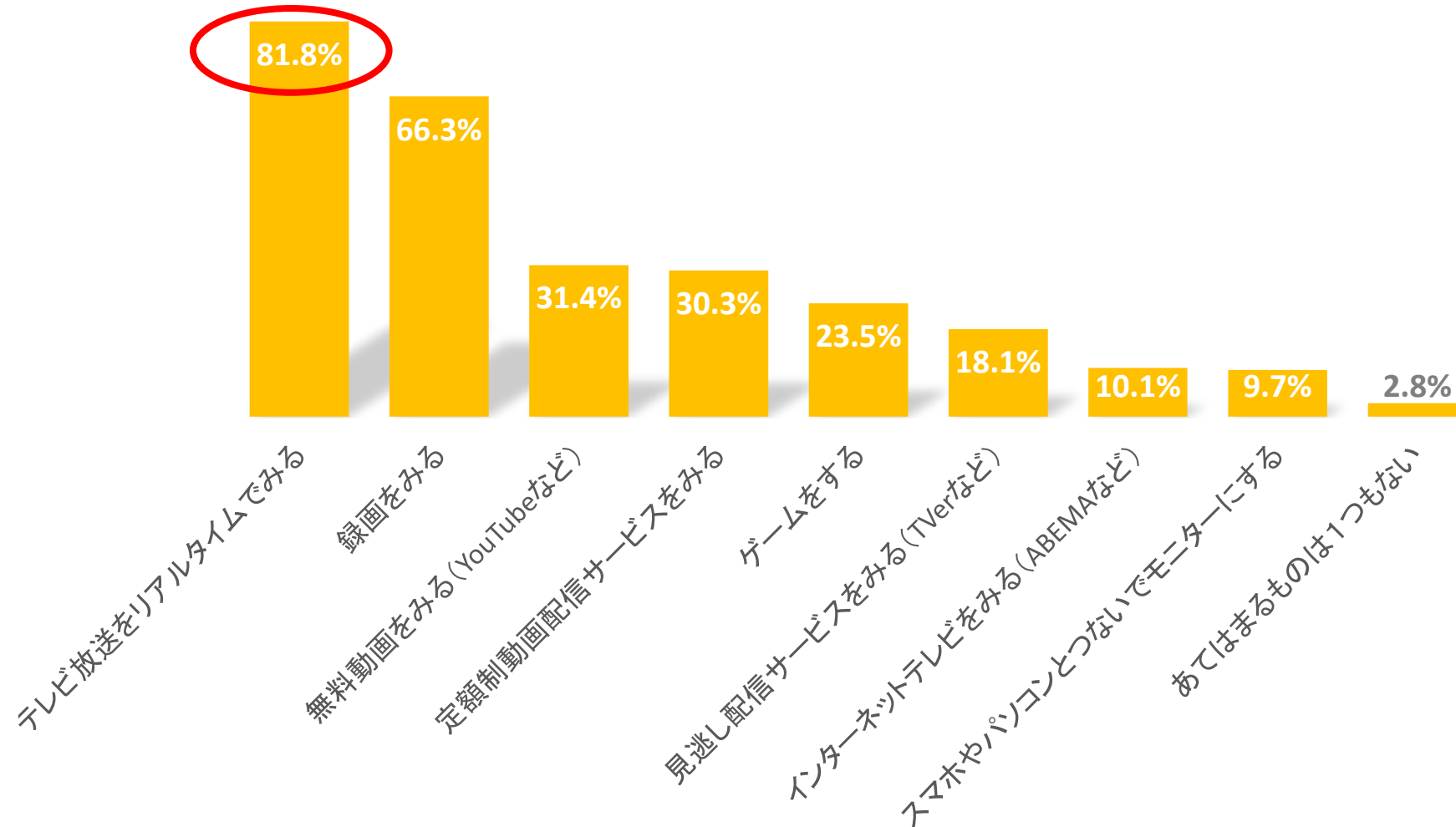
		n	1台 保有	2台 保有	3台 保有	それ以上 保有	テレビ受 像機は保 有してい ない	保有計
全体		1903	41.7%	30.9%	14.5%	6.8%	6.1%	93.9%
年代別	10-20代	619	45.2%	28.1%	15.1%	4.8%	6.8%	93.2%
	30-40代	636	45.6%	29.3%	12.1%	5.3%	7.7%	92.3%
	50-60代	648	34.6%	35.0%	16.3%	10.1%	4.0%	96.0%

61.4%

■各全体に比べ+10pt以上 ■各全体に比べ+5pt以上 ■各全体に比べ-10pt以上 ■各全体に比べ-5ポイント以上

テレビ受像機の利用内容:全体

最も多いのは「テレビ放送をリアルタイムでみる」で8割。次いで「録画」が6割強。「無料動画」「定額制動画配信サービス」をみるが3割と続く。



(n=1903)

テレビ受像機の利用内容：年代別

「テレビ放送をリアルタイムでみる」は10-20代で低く72.7%。
 その反面、「定額制動画配信」「ゲーム」は他に比べ高く3割強。

		n	テレビ放送をリアルタイムでみる	録画をみる	無料動画をみる (YouTubeなど)	定額制動画配信サービスをみる	ゲームをする	見逃し配信サービスをみる (TVerなど)	インターネットテレビをみる (ABEMAなど)	スマホやパソコンとつないでモニターにする	あてはまるものは1つもない
全体		1903	81.8%	66.3%	31.4%	30.3%	23.5%	18.1%	10.1%	9.7%	2.8%
年代別	10-20代	619	72.7%	63.4%	34.8%	35.7%	33.0%	21.5%	11.8%	9.7%	3.2%
	30-40代	636	80.7%	65.5%	33.4%	30.3%	28.8%	17.2%	11.0%	9.2%	3.0%
	50-60代	648	91.3%	69.7%	26.4%	25.4%	9.5%	15.8%	7.6%	10.3%	2.3%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

第一章

リアルタイム番組視聴者の現状

②スマホ・PC・タブレットでの「リアルタイム配信」視聴

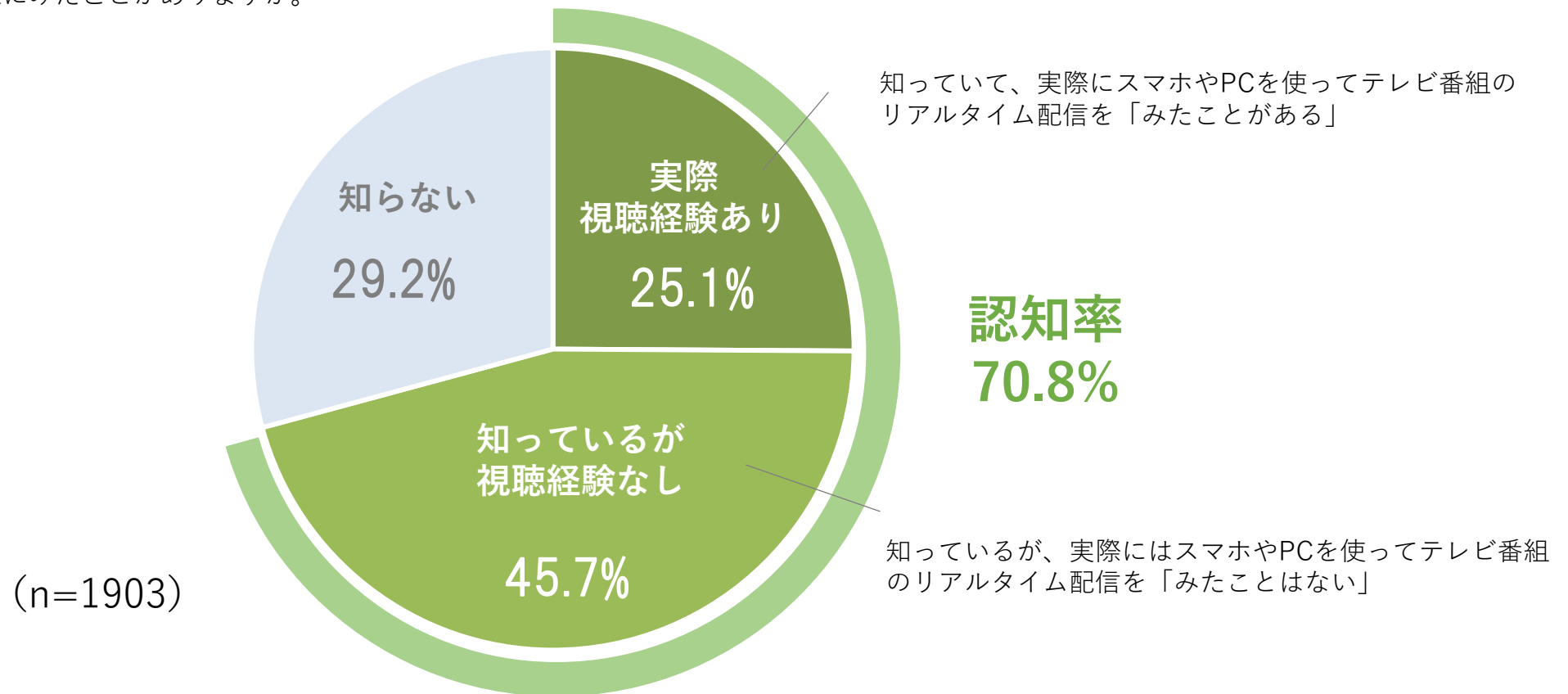


「リアルタイム配信」利用率

リアルタイム配信の認知率は7割。

4人に1人が、実際にリアルタイム配信をみたことがある。

あなたは、スマホやPC、タブレットで、NHKや民放各局のテレビ番組をリアルタイムでみるのができるのをご存知ですか。また、実際にみたことがありますか。



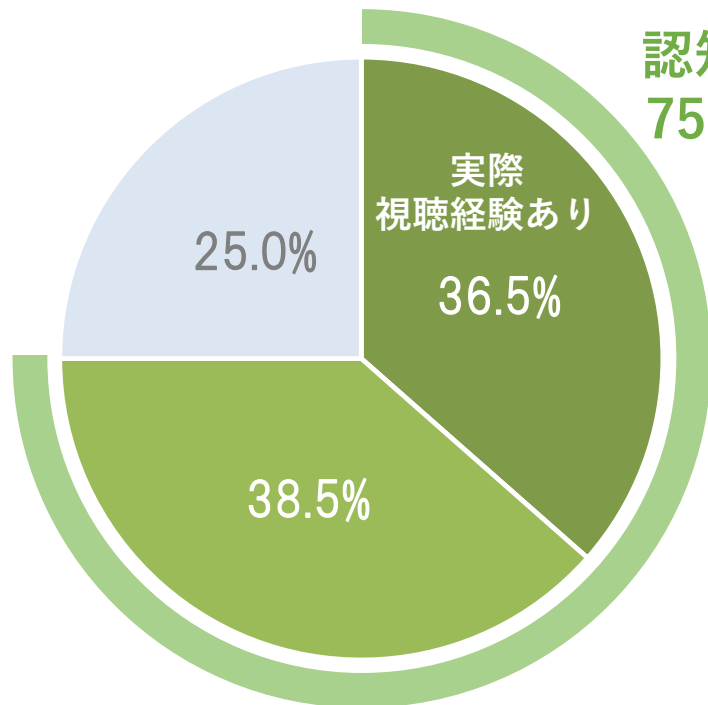
「リアルタイム配信」利用率:年代別

年代別にみると、実際にリアルタイム配信を見たことがある割合は
10-20代が最も多く36.5%

10 - 20代

(n=619)

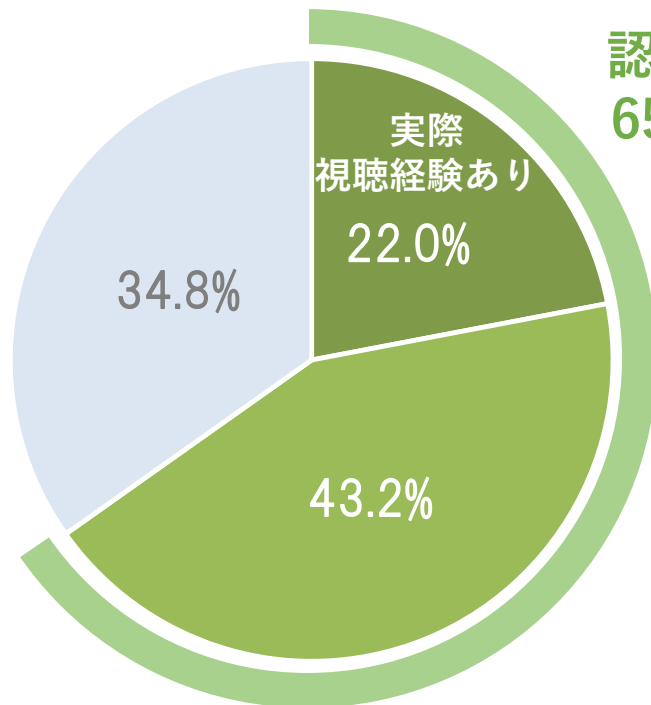
認知率
75.0%



30 - 40代

(n=636)

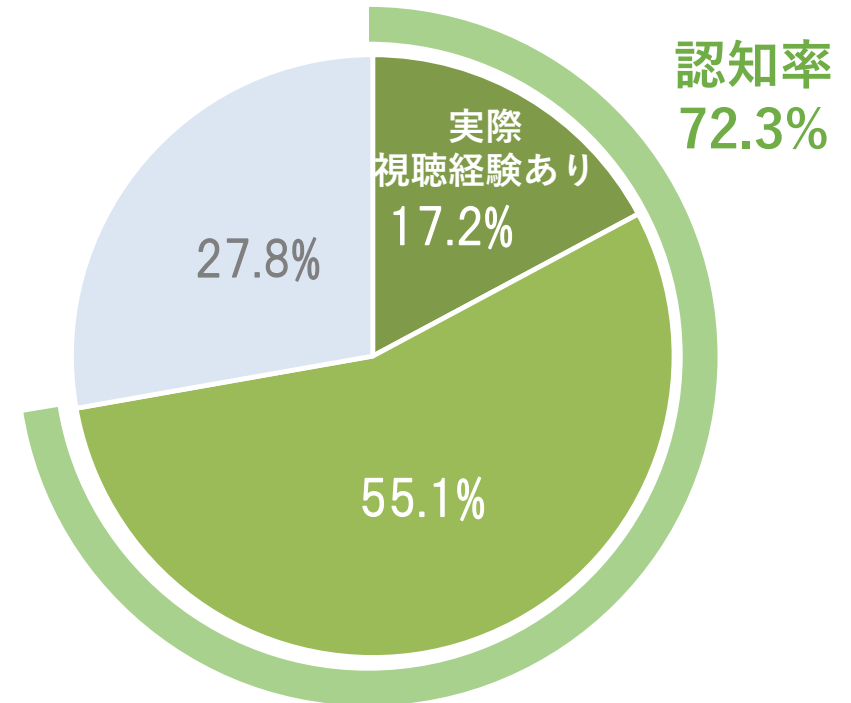
認知率
65.2%



50 - 60代

(n=648)

認知率
72.3%



リアルタイム配信を視聴した状況と感想 (OA)

見たい種目が家にいる時間帯に見れず、配信サービスで見ました。
テレビ＝家で見るという概念を良い意味で覆してくれて
とても良かったです。
(東京オリンピックについて:女性20代)

岡崎体育のファンだから、いち早く見たい。
面白く勉強になる。**見た後にSNSでほかの人の感想を見るのも面白い**
(ヒヤダ×体育のワンルーム☆ミュージック:女性40代)

プロ野球中継がある程度の時間で終了するのは仕方ないので、
続きをTVerなどでリアルタイム配信してくれるのはありがたい
(巨人×阪神について:男性20代)

家事がしたかったから。
テレビ画面前にいなくていいので、
すごく便利だと思った。
(未来への10カウントについて:男性30代)

SnowManが出てくるから。
リアタイすることに意味があるから。
タブレットは家じゃなくても見れるから便利だと感じる。
(それSnowManにやらせてくださいについて:男性10代)

大喜利の優勝者の
ネタバレを防ぎたかったが、
外出していたためリアルタイム配信を使った。
(IPPONグランプリについて:男性10代)

パソコン作業をしながら見たかったから。
PCで別の用事をしながら見られて便利。(大相撲:男性50代)

リアルタイムでのテレビ番組視聴の構造

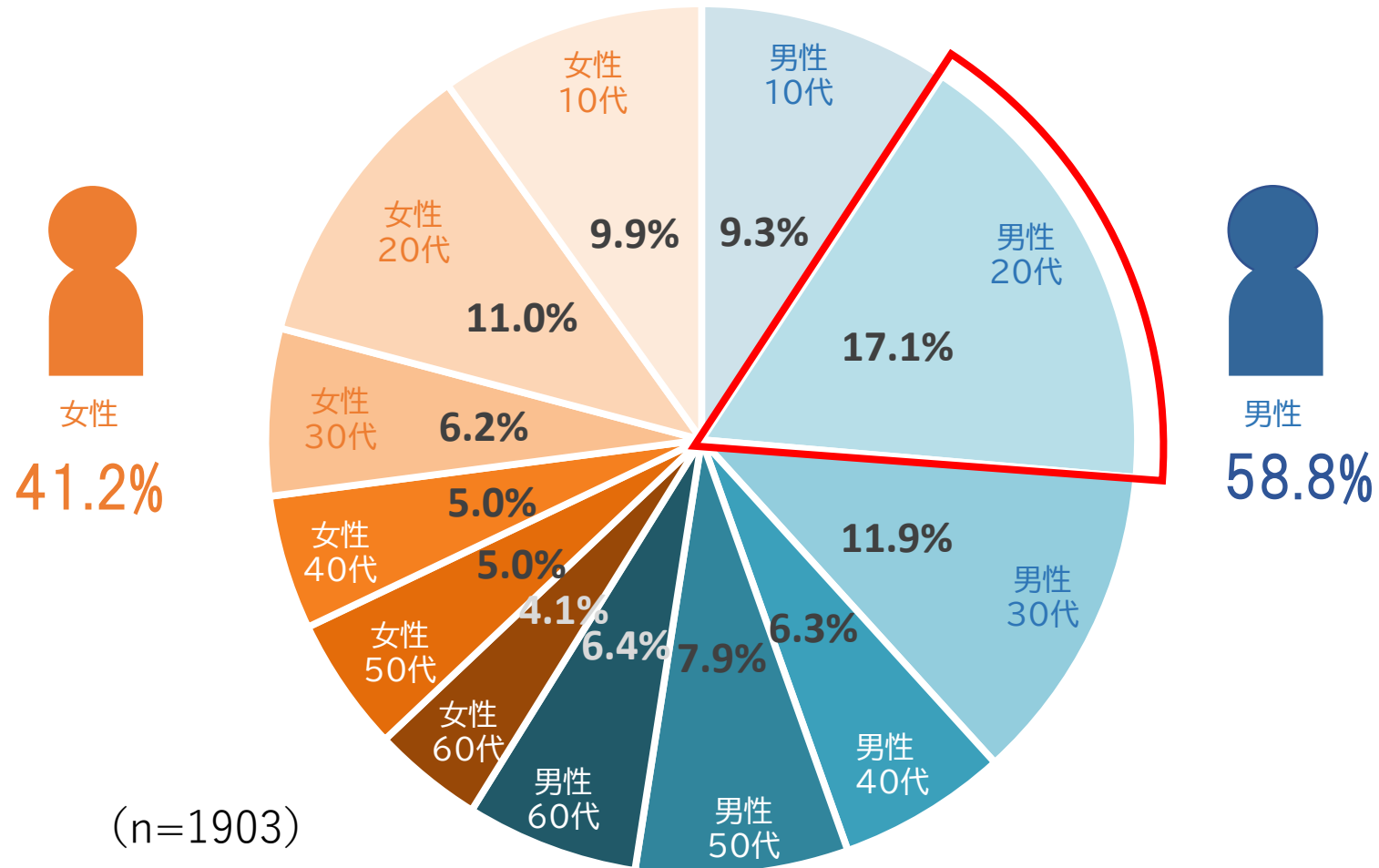
テレビと同時配信の両方視聴が全体では18.9%。
10-20代は4人に1人が両方視聴。同時配信のみが1割。

		n	テレビのみ	テレビ&リアルタイム同時配信	リアルタイム同時配信のみ	なにも見ない	リアルタイム同時配信計
全体		1903	57.9%	18.9%	6.2%	17.0%	25.1%
年代別	10-20代	619	42.3%	25.4%	11.1%	21.2%	36.5%
	30-40代	636	58.0%	16.5%	5.5%	20.0%	22.0%
	50-60代	648	72.7%	14.9%	2.2%	10.1%	17.1%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

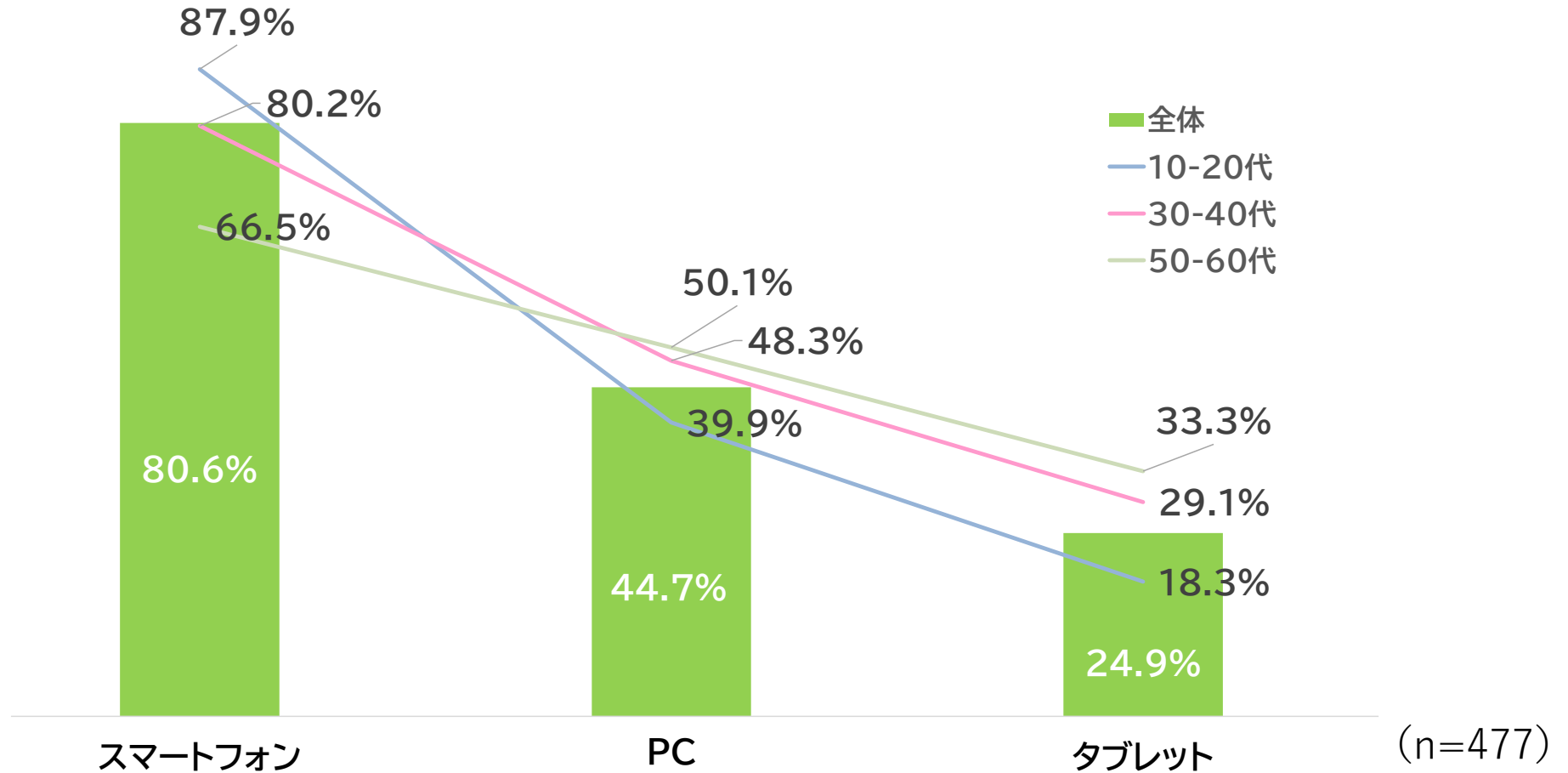
リアルタイム配信視聴者の性年代

リアルタイム配信視聴者の男女比は、約6:4で男性が多い。
特に男性20代が17.1%と最も多い。



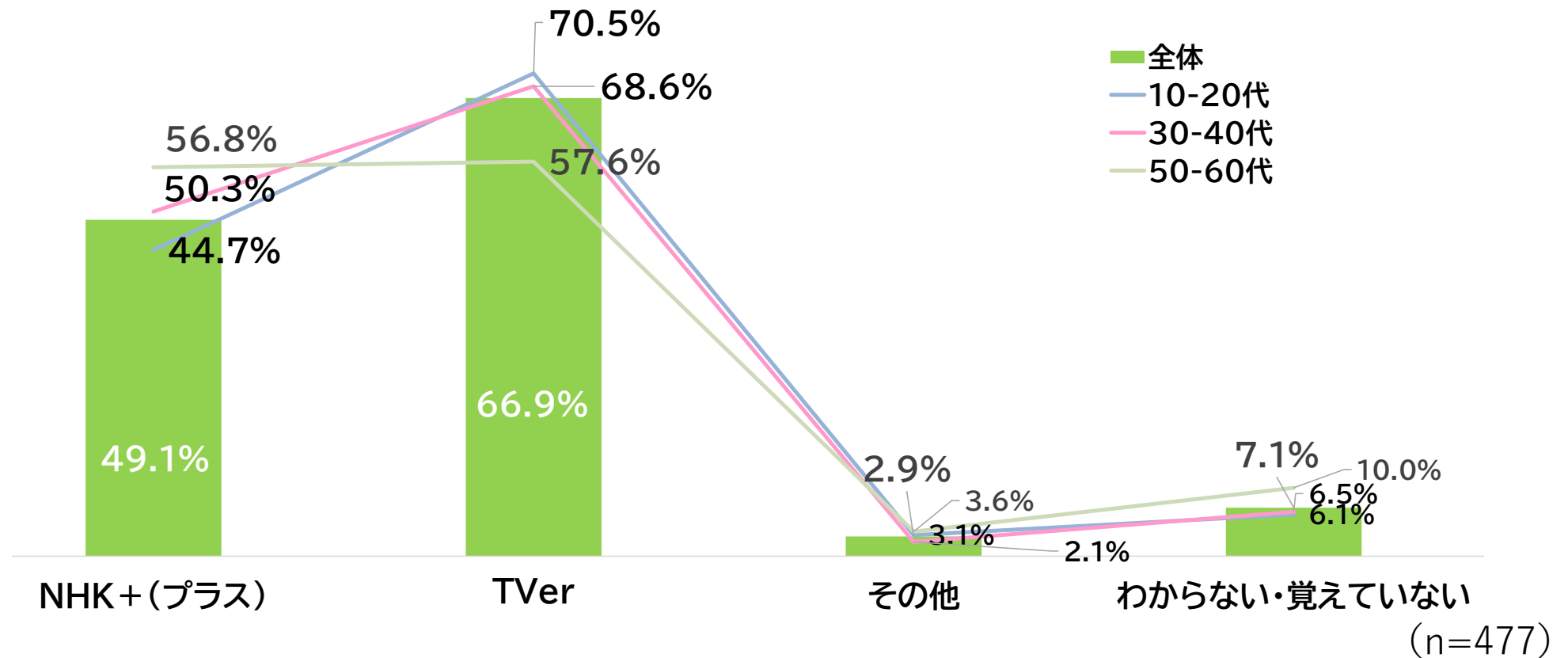
リアルタイム配信の視聴デバイス

視聴デバイスは、いずれの年代でも「スマートフォン」が最も多い。
年代が上がるほどPCやタブレットの利用も増える。



リアルタイム配信視聴の利用サービス

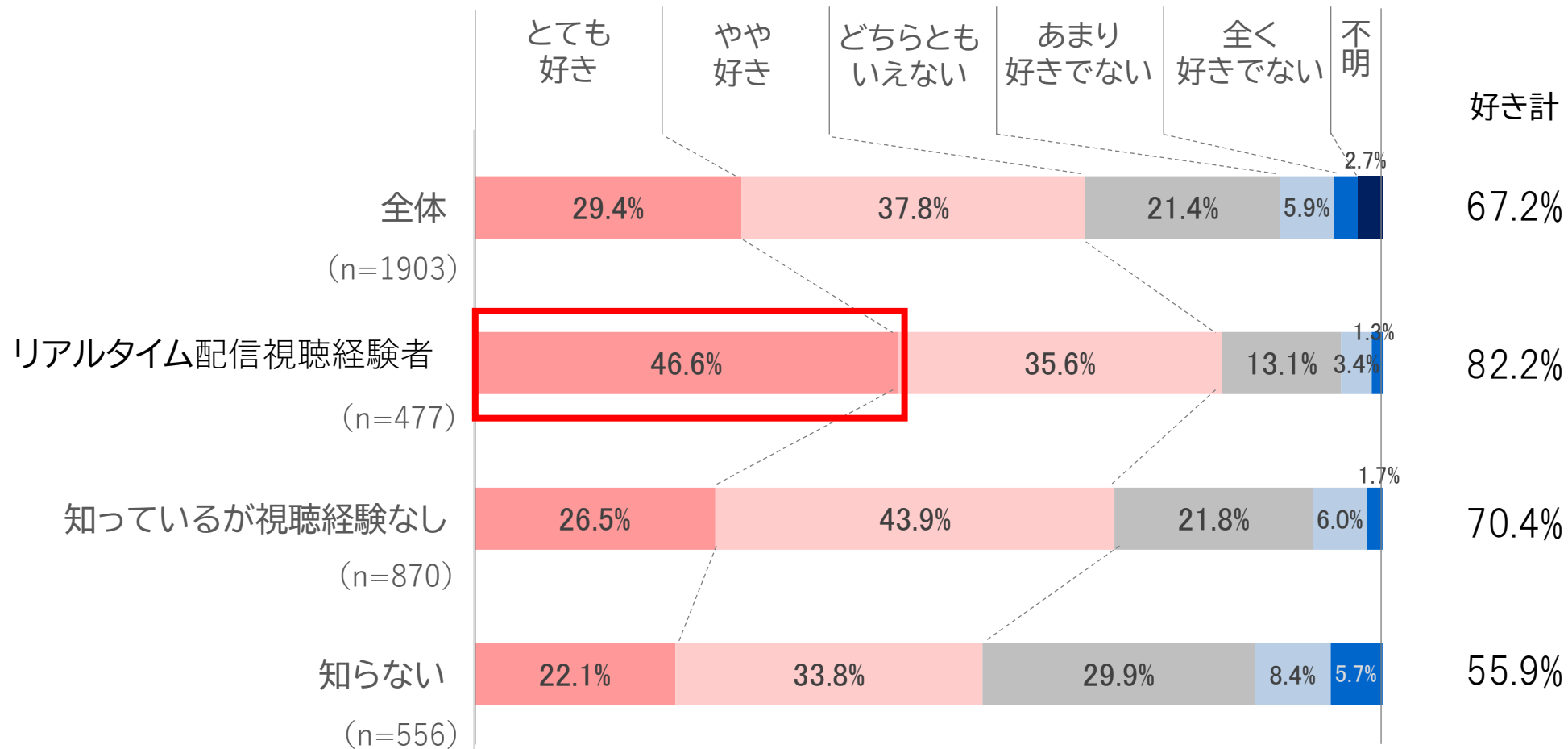
リアルタイム配信視聴時の利用サービスは、「TVer」が最も多く66.9%。
「NHK+」は50-60代の利用率が最も多い。



リアルタイム配信視聴者:好意度

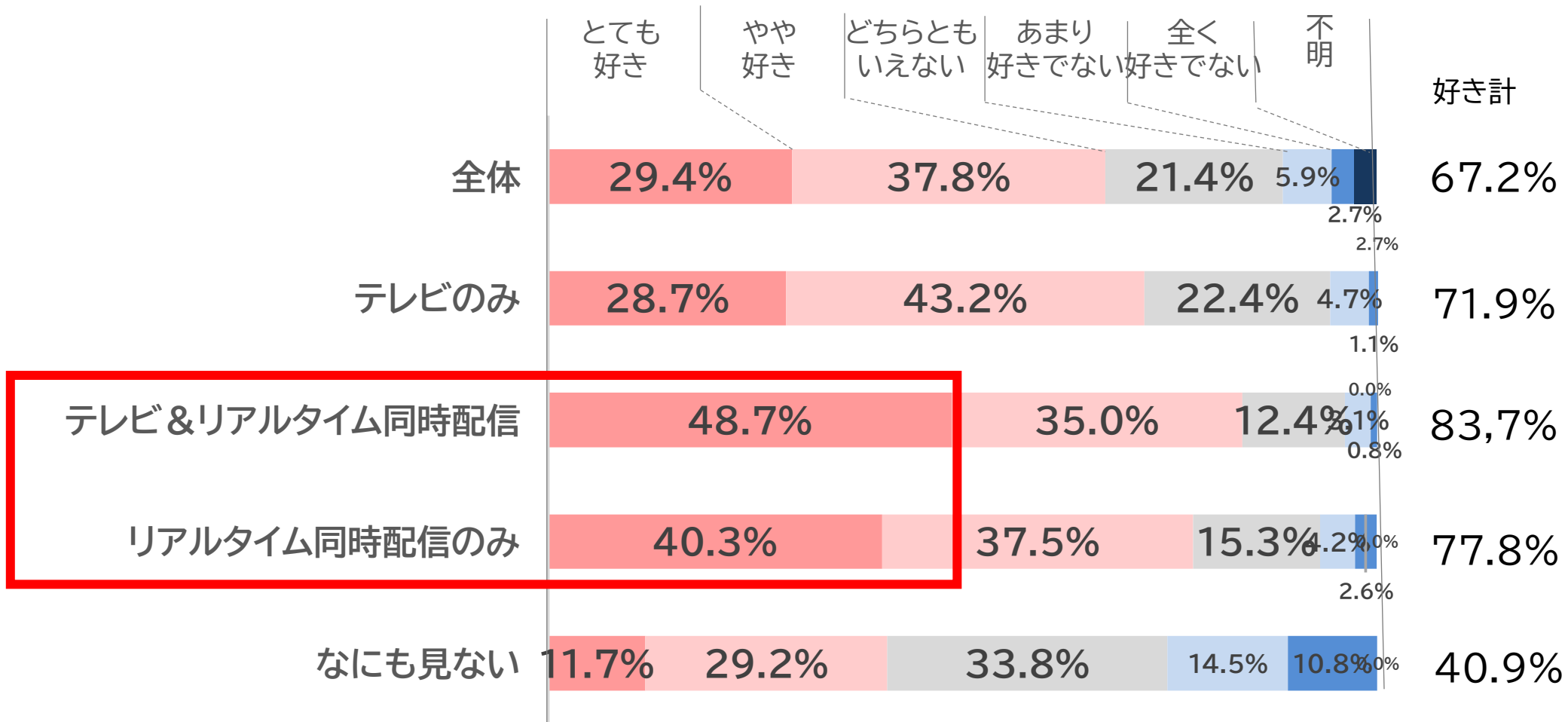
リアルタイム配信の視聴者は、テレビ番組がとても好き。

あなたはテレビ局が制作したドラマやバラエティ、報道、アニメなどといった「テレビ番組」を好きですか？



リアルタイム視聴スタイル別の好意度

リアルタイム番組をテレビと配信両方利用している人は約半数がテレビ番組をととても好き。「テレビのみ」より「配信のみ」の方がテレビ番組をととても好き。

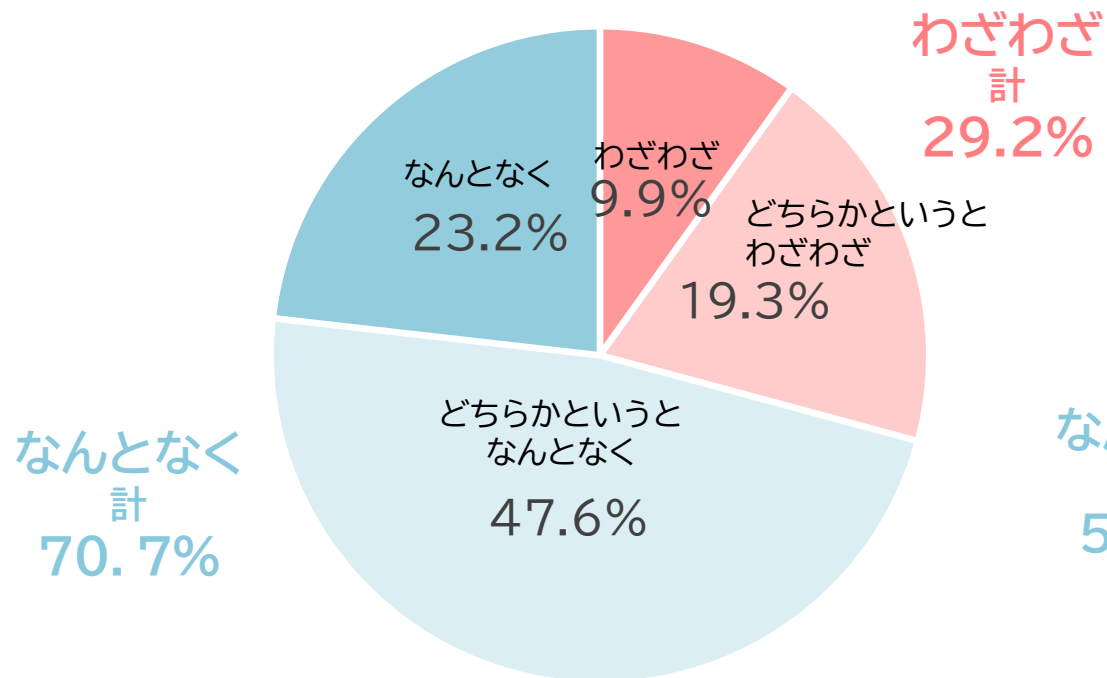


わざわざ視聴 VS なんとなく視聴

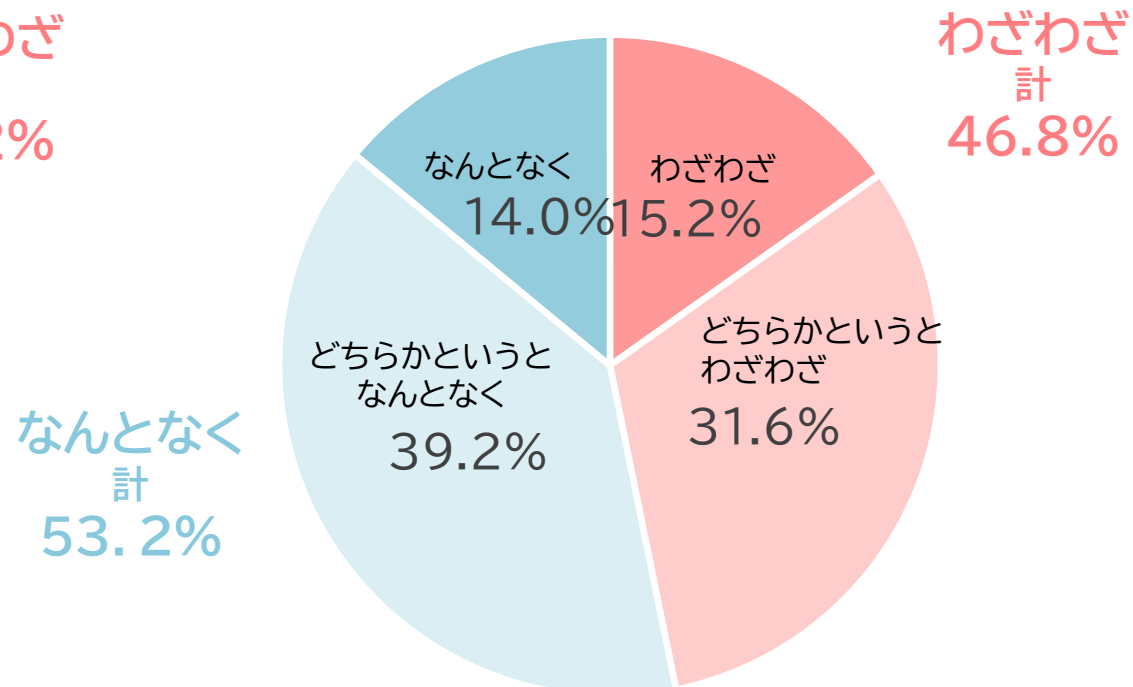
テレビのリアルタイム視聴は、“なんとなく視聴”が7割。
それに対して、リアルタイム配信では、“わざわざ視聴”が増加する。

リアルタイムでみるときの状況「わざわざリアルタイムでみる」「なんとなくリアルタイムでみる」の、どちらが多いですか？

テレビ受像機のリアルタイム視聴



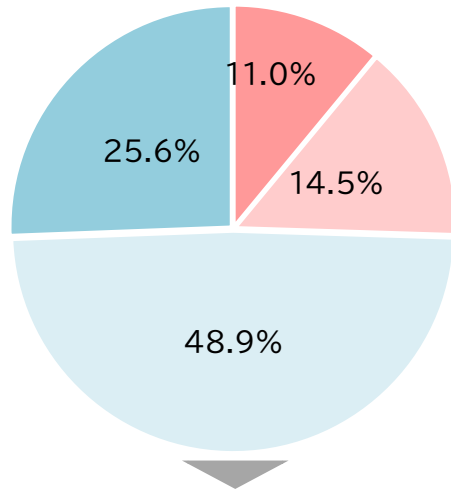
リアルタイム配信視聴



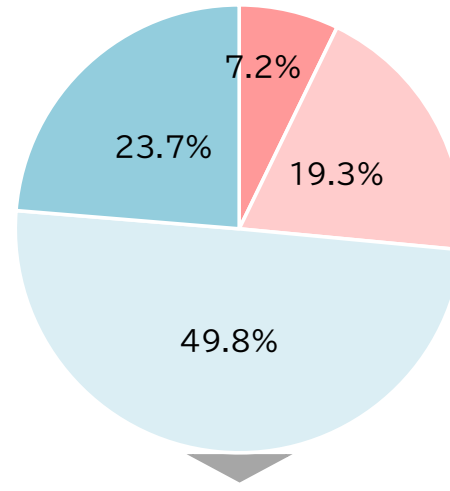
わざわざ視聴VSなんとなく視聴:年代別

いずれの年代でもリアルタイム配信視聴で“わざわざ視聴”が増加。
特に50-60代では“なんとなく視聴”を上回る。

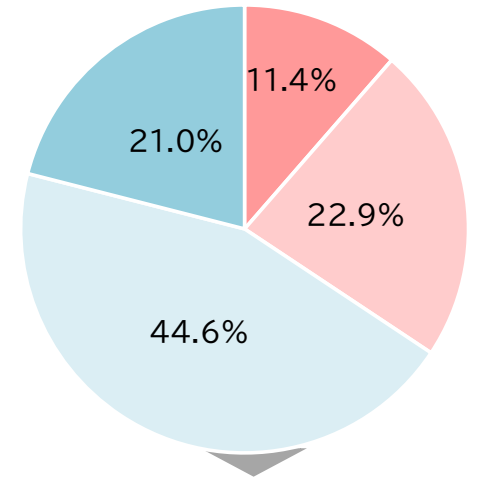
10-20代



30-40代

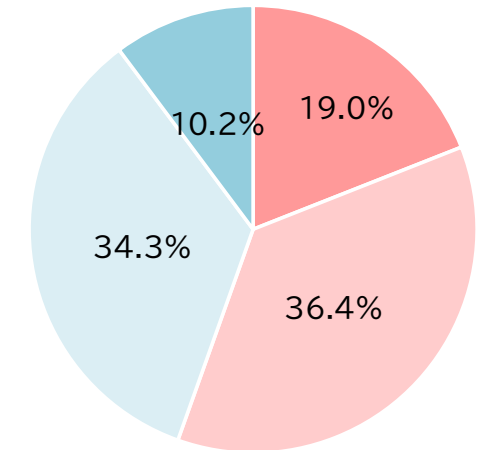
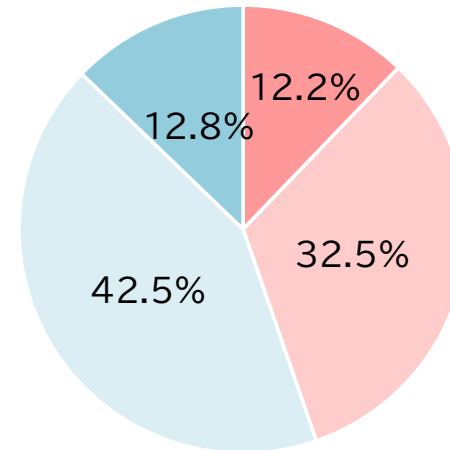
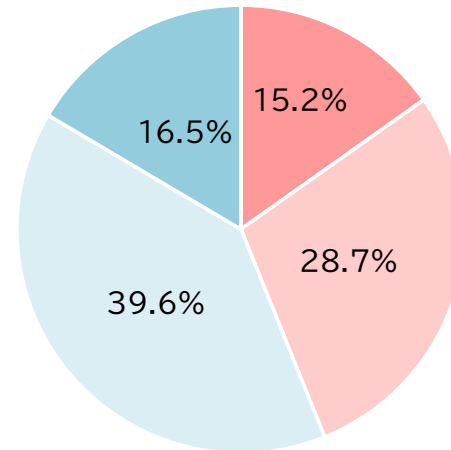


50-60代



テレビ受像機
のリアルタイム
視聴

リアルタイム配
信視聴



- テレビ受像機は9割強が保有しており、最も多い利用方法がリアルタイムのテレビ放送をみる。
- リアルタイム配信の認知率は7割。4人に1人が視聴経験あり。
- リアルタイム配信視聴者の男女比6:4。男性20代が中心。
- リアルタイム配信視聴のデバイスはスマホが最も多い。

年齢が高いほどPC・タブレットの利用が増加する。

- テレビ番組好きのファンが利用している傾向。

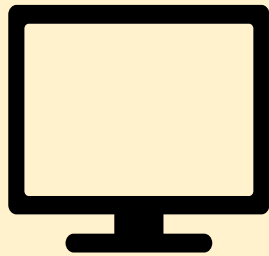


第二章

テレビ受像機

スマホ・PC・タブレット

「リアルタイム視聴」5W比較



WHAT 何を

WHO 誰と

WHEN いつ

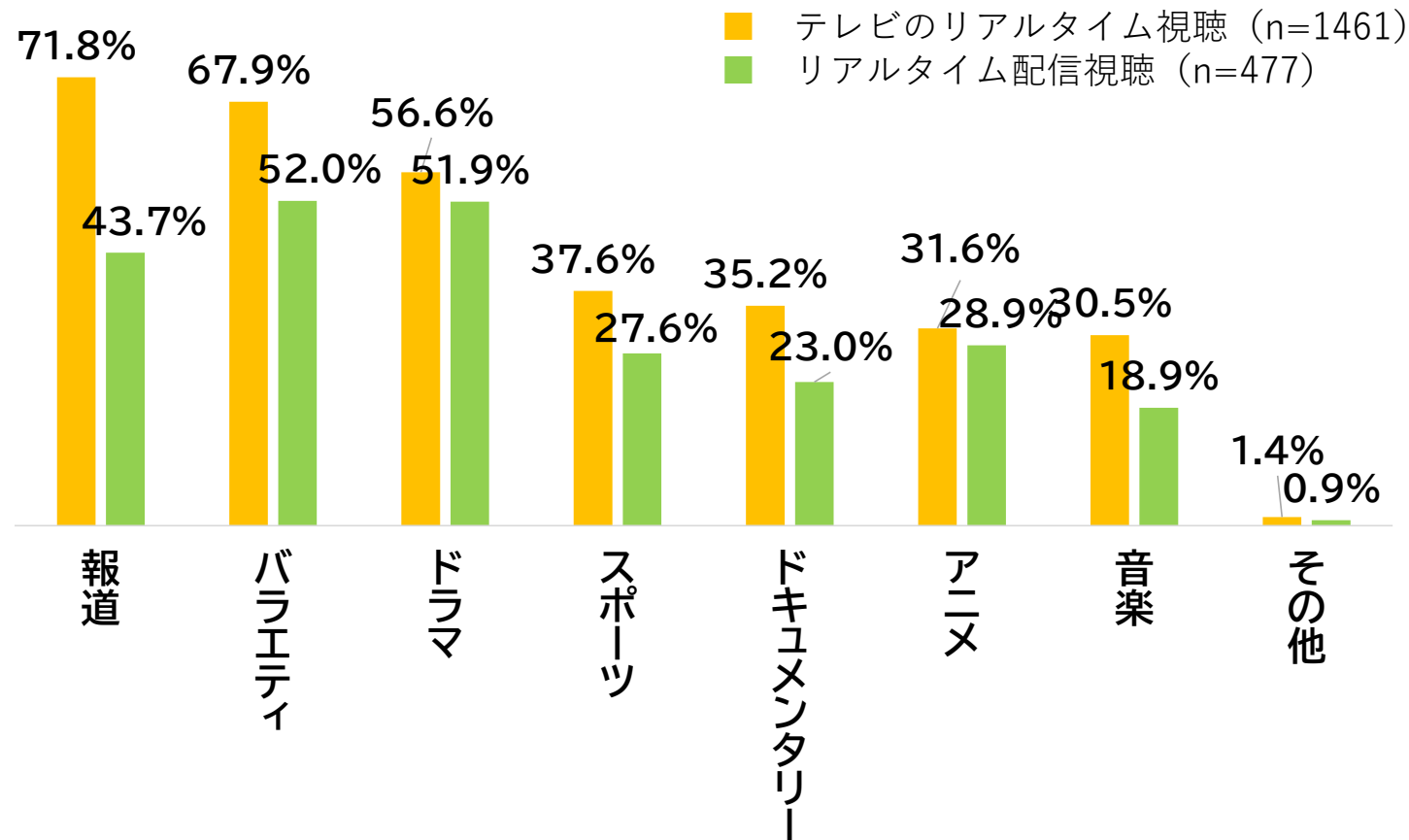
WHERE どこで

WHY なぜ



WHAT:リアルタイム視聴の番組ジャンル

テレビのリアルタイム視聴ジャンルは「報道」「バラエティ」「ドラマ」が多い。
リアルタイム配信視聴ジャンルは「バラエティ」「ドラマ」が過半数、次いで「報道」



リアルタイム視聴の番組ジャンル:年代別

リアルタイム配信はテレビに比べ反応値が全体的に低くなるものの、傾向はほぼ同様。

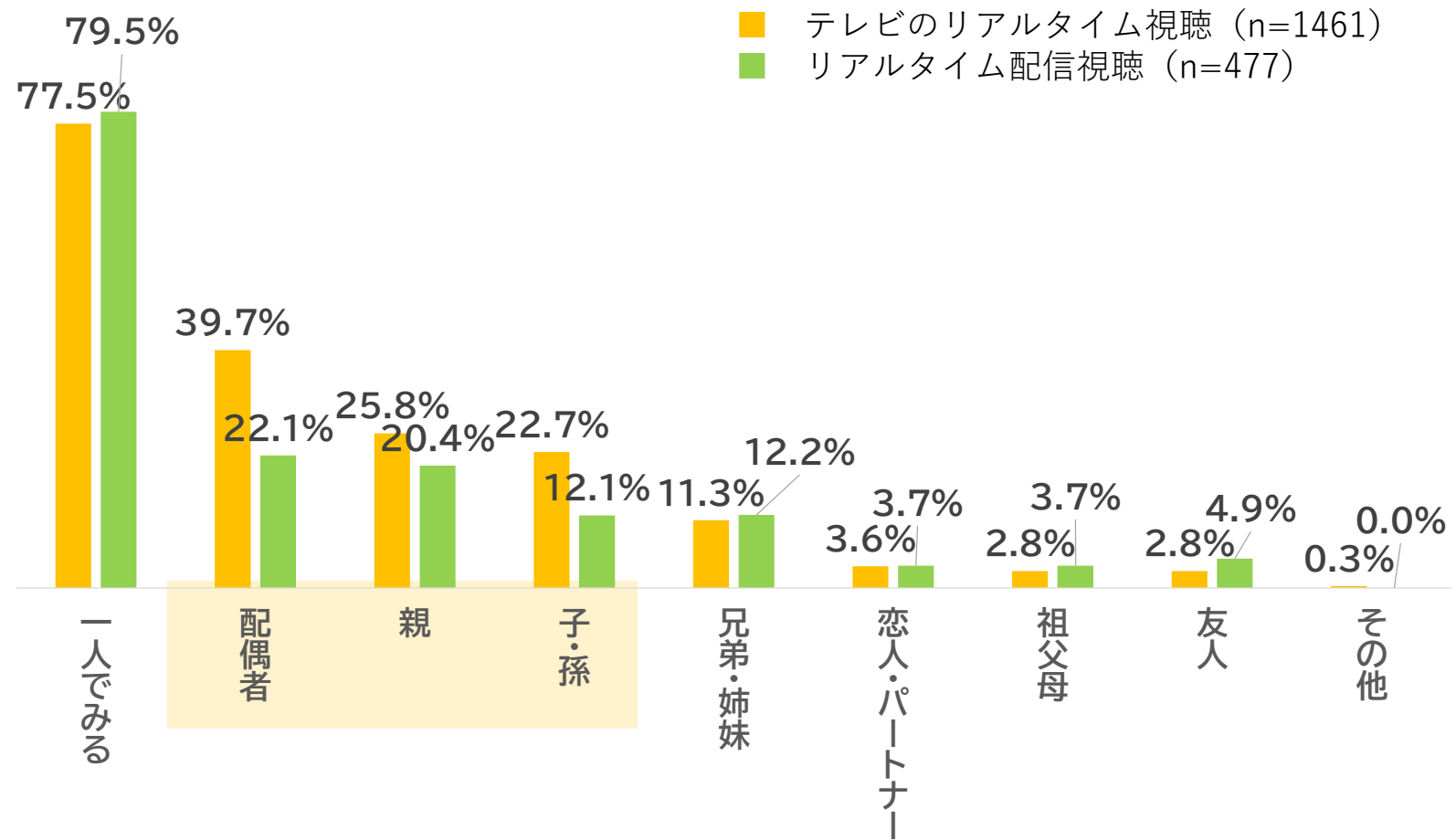
「バラエティ」は10-40代が、「報道」「スポーツ」は50-60代が多い。

		n	報道	バラエティ	ドラマ	スポーツ	ドキュメンタリー	アニメ	音楽	その他	
テレビ	全体	1461	71.8%	67.9%	56.6%	37.6%	35.2%	31.6%	30.5%	1.4%	
	年代別	10-20代	419	53.1%	77.7%	57.2%	30.0%	22.0%	42.9%	31.7%	0.7%
		30-40代	474	73.2%	70.9%	53.9%	34.3%	37.3%	33.0%	29.8%	2.1%
		50-60代	568	84.4%	58.2%	58.3%	45.8%	43.2%	22.1%	30.2%	1.4%
スマホ・PC・タブレット	全体	477	43.7%	52.0%	51.9%	27.6%	23.0%	28.9%	18.9%	0.9%	
	年代別	10-20代	226	35.2%	59.1%	56.1%	23.8%	20.4%	33.5%	20.9%	0.0%
		30-40代	140	46.3%	60.0%	51.7%	29.1%	26.8%	31.9%	16.9%	0.7%
		50-60代	111	57.6%	27.6%	43.4%	33.5%	23.3%	15.8%	17.5%	2.8%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

WHO:リアルタイム視聴 誰と

いずれのリアルタイム視聴も「一人でみる」が最も多い。
テレビは共視聴が増加。「配偶者」が4割、「親」や「子」との視聴も2割強。



WHO:リアルタイム視聴 誰と:年代別

10-20代は「親」・「兄弟・姉妹」と、30-40代は「配偶者」、「子」とテレビを共視聴。

リアルタイム配信も割合は減るが同様の相手と共視聴している。

一方、50-60代は配偶者とテレビは共視聴するが、配信では単独視聴

		n	一人	配偶者	親	子・孫	兄弟・姉妹	恋人・パートナー	祖父母	友人	その他	
テレビ	全体	1461	77.5%	39.7%	25.8%	22.7%	11.3%	3.6%	2.8%	2.8%	0.3%	
	年代別	10-20代	419	76.7%	13.6%	55.5%	5.2%	31.5%	4.7%	6.3%	4.9%	0.7%
		30-40代	474	80.1%	43.9%	21.3%	35.2%	5.6%	3.8%	2.9%	3.6%	0.2%
		50-60代	568	75.9%	55.6%	7.7%	25.1%	1.2%	2.5%	0.2%	0.5%	0.2%
スマホ・PC・タブレット	全体	477	79.5%	22.1%	20.4%	12.1%	12.2%	3.7%	3.7%	4.9%	0.0%	
	年代別	10-20代	226	73.5%	16.1%	30.9%	6.9%	17.8%	4.4%	3.5%	4.8%	0.0%
		30-40代	140	79.6%	36.0%	18.4%	23.3%	11.3%	4.2%	6.3%	8.4%	0.0%
		50-60代	111	91.7%	16.7%	1.8%	8.3%	1.8%	1.9%	0.9%	0.9%	0.0%

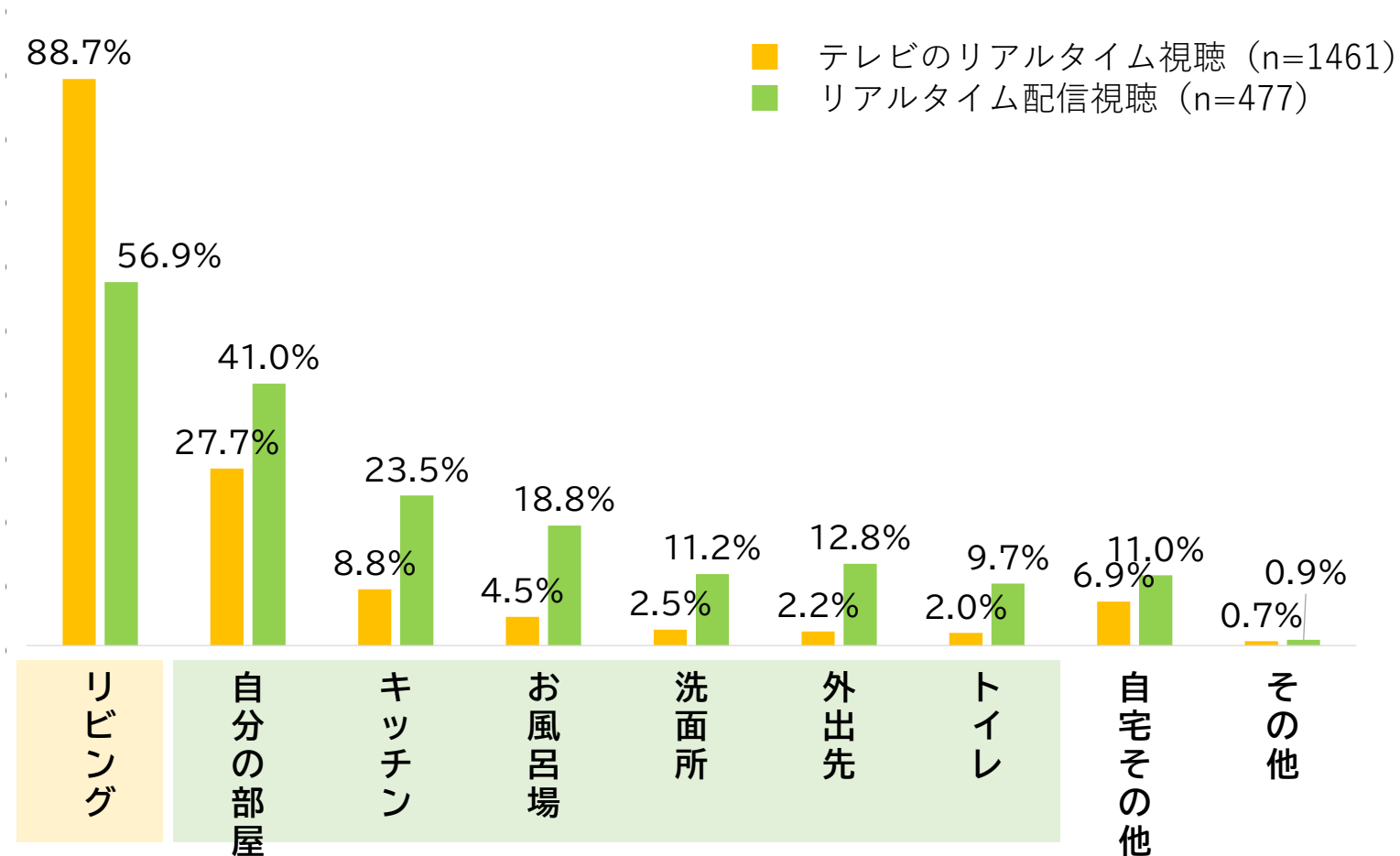
■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

WHERE:リアルタイム視聴の場所

テレビは「リビング」が約9割と最も多い。次いで「自分の部屋」。

リアルタイム配信視聴の場所は自宅内で多様化。

最も多いのはテレビ同様に「リビング」、次いで「自分の部屋」、「キッチン」「お風呂場」。外出先も12.8%。



リアルタイム同時視聴場所:年代別

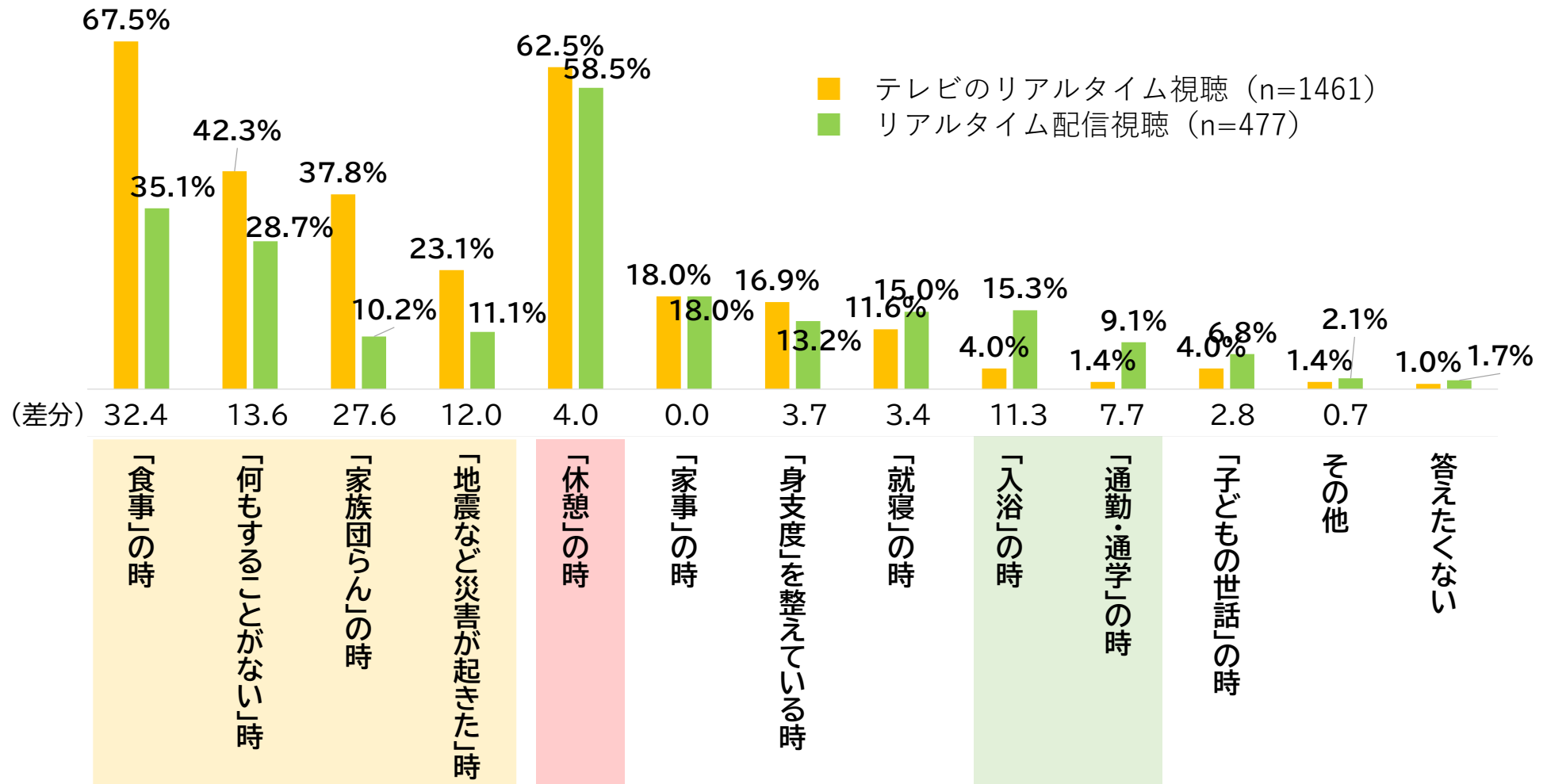
10代は「リビング」と、「自分の部屋」。20代は「リビング」「キッチン」「お風呂場」
 自宅の様々な場所、30代はこれに「外出先」も加わる。
 40代は「自分の部屋」、50代は「リビング」「自分の部屋」
 60代ではリビングが減り「外出先」が増える。

		n	リビング	自分の部屋	キッチン	お風呂場	外出先	洗面所	トイレ	自宅のその他の場所	その他
年代別	全体	477	56.9%	41.0%	23.5%	18.8%	12.8%	11.2%	9.7%	11.0%	0.7%
	15-19歳	92	57.0%	55.9%	15.1%	9.7%	6.5%	6.5%	8.6%	9.7%	1.1%
	20-29歳	134	64.3%	28.5%	37.9%	31.4%	5.8%	17.5%	15.3%	11.7%	0.0%
	30-39歳	86	60.3%	38.6%	31.8%	25.0%	19.3%	17.0%	13.6%	15.9%	0.0%
	40-49歳	54	45.4%	47.4%	13.2%	13.2%	17.0%	9.5%	3.8%	5.6%	0.0%
	50-59歳	61	56.1%	45.6%	9.8%	13.3%	13.6%	6.6%	6.9%	8.3%	1.8%
	60-69歳	50	45.0%	38.6%	13.9%	4.1%	26.7%	0.0%	0.0%	12.3%	4.2%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

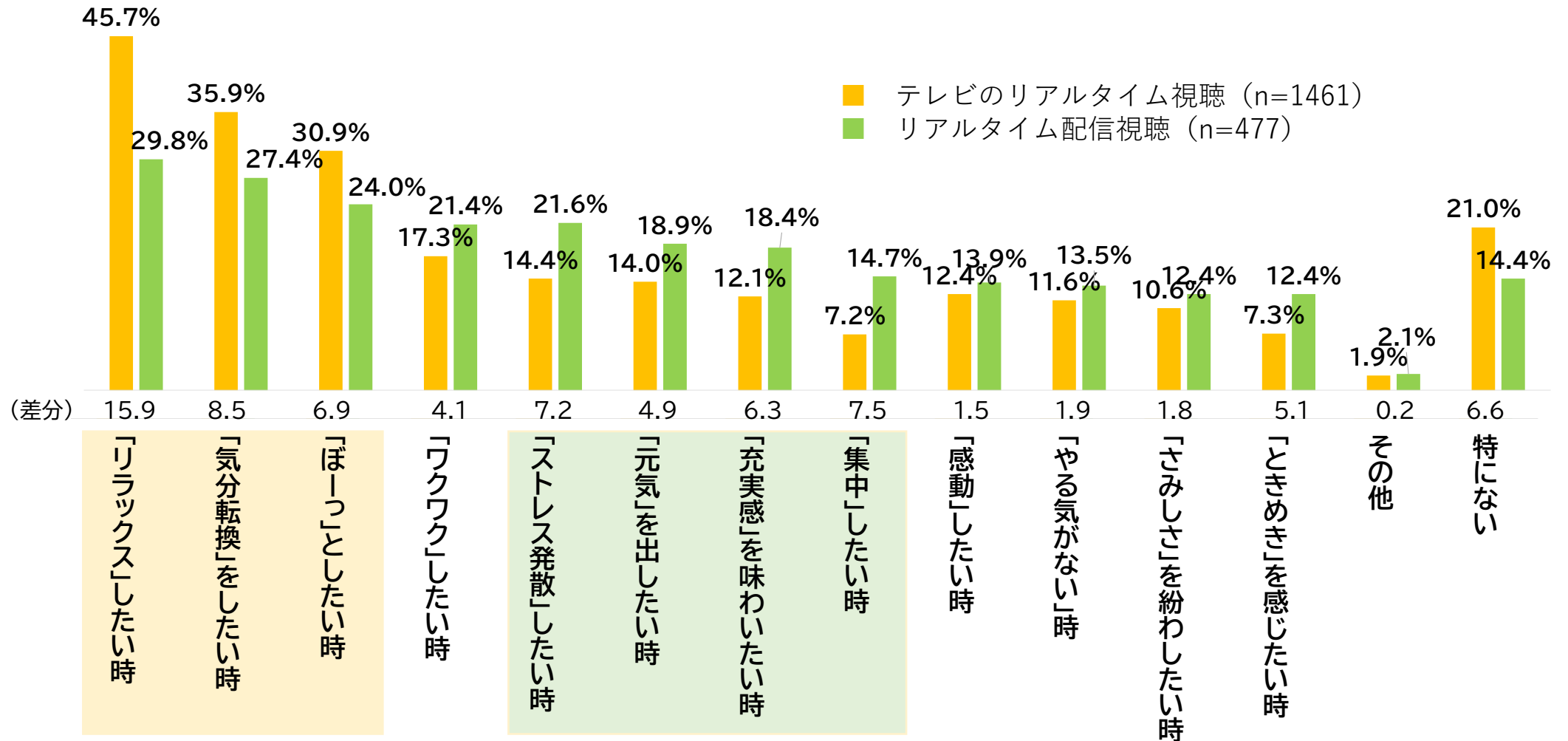
WHEN①リアルタイム視聴のシーン

リアルタイム視聴シーンは、「休憩」の時はテレビ、リアルタイム配信視聴ともに高い。
テレビは特に「食事」「何もすることがない」「家族団らん」「地震など災害」の時間がより高く
リアルタイム配信視聴は、これらに加えて「入浴」「通勤・通学」にシーンを拡張。



WHEN②リアルタイム視聴の気分

テレビは、「リラックスしたい」「ぼーっとしたい」など気分を鎮静させたり、「気分転換」したい時。リアルタイム同時視聴は、それに加えて、「ストレス発散したい」「元気を出したい」など気持ちを高めるとき、「充実感を味わいたい」、「集中したいとき」など気分も拡張している。



リアルタイム視聴の気分:テレビ年代別

年代が上がるほど「リラックス」したい時に視聴する割合は増加。「気分転換」はどの年代でも高い。
 10-20代は「元気」を出したい時に、30-40代では、「ぼーっ」としたい時が増える。

		n	「リラックス」したい時	「気分転換」をしたい時	「ぼーっ」としたい時	「ワクワク」したい時	「ストレス発散」したい時	「元気」を出したい時	「感動」したい時	「充実感」を味わいたい時	「やる気がない」時	「さみしさ」を紛らわしたい時	「ときめき」を感じたい時	「集中」したい時	その他	特にな
全体		1461	45.7%	35.9%	30.9%	17.3%	14.4%	14.0%	12.4%	12.1%	11.6%	10.6%	7.3%	7.2%	1.9%	21.0%
年代別	10-20代	419	35.4%	35.5%	33.1%	18.5%	16.2%	19.0%	10.6%	16.7%	16.4%	12.4%	9.9%	9.6%	1.2%	17.1%
	30-40代	474	45.7%	34.5%	37.1%	21.0%	16.8%	13.8%	12.4%	11.5%	13.6%	13.4%	8.8%	7.1%	0.6%	20.5%
	50-60代	568	53.1%	37.5%	24.2%	13.3%	11.2%	10.5%	13.7%	9.3%	6.5%	7.0%	4.1%	5.5%	3.6%	24.2%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

リアルタイム視聴の気分：
リアルタイム配信視聴：年代別

30-40代では「リラックス」したい時や「集中」したい時の気分が他に比べて高く、
50-60代では全体的に気分への反応が低く「特にない」が最も多くなる。

		n	「リラックス」したい時	「気分転換」をしたい時	「ぼーっ」としたい時	「ワクワク」したい時	「ストレス発散」したい時	「元気」を出したい時	「感動」したい時	「充実感」を味わいたい時	「やる気がない」時	「さみしさ」を紛らわしたい時	「ときめき」を感じたい時	「集中」したい時	その他	特にない
全体		477	29.8%	27.4%	24.0%	21.4%	21.6%	18.9%	13.9%	18.4%	13.5%	12.4%	12.4%	14.7%	2.1%	14.4%
年代別	10-20代	226	24.8%	26.6%	25.2%	23.0%	22.2%	20.9%	13.9%	21.3%	15.2%	13.0%	14.8%	15.2%	0.4%	8.3%
	30-40代	140	38.2%	29.9%	23.4%	26.2%	26.1%	22.6%	18.3%	18.3%	15.5%	16.9%	15.6%	21.1%	1.5%	11.5%
	50-60代	111	29.6%	26.1%	22.1%	11.9%	14.9%	10.2%	8.4%	12.7%	7.4%	5.6%	3.6%	5.5%	6.5%	30.6%

■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

WHAT

テレビでは「報道」「バラエティ」「ドラマ」。配信は「バラエティ」「ドラマ」

WHO

テレビは単独視聴に加え、共視聴も多い。配信は単独視聴中心だが、40代以下では共視聴も3割程度している。

WHERE

テレビは「リビング」「自分の部屋」。配信はこれに加えて「キッチン」「お風呂場」など自宅内で多様化。

WHEN①

ともに「休憩」は高く、テレビは「食事」「することがない」「家族団らん」「災害」時が特に高い。配信はこれに加えて「入浴」「通勤・通学」時も。

WHEN②

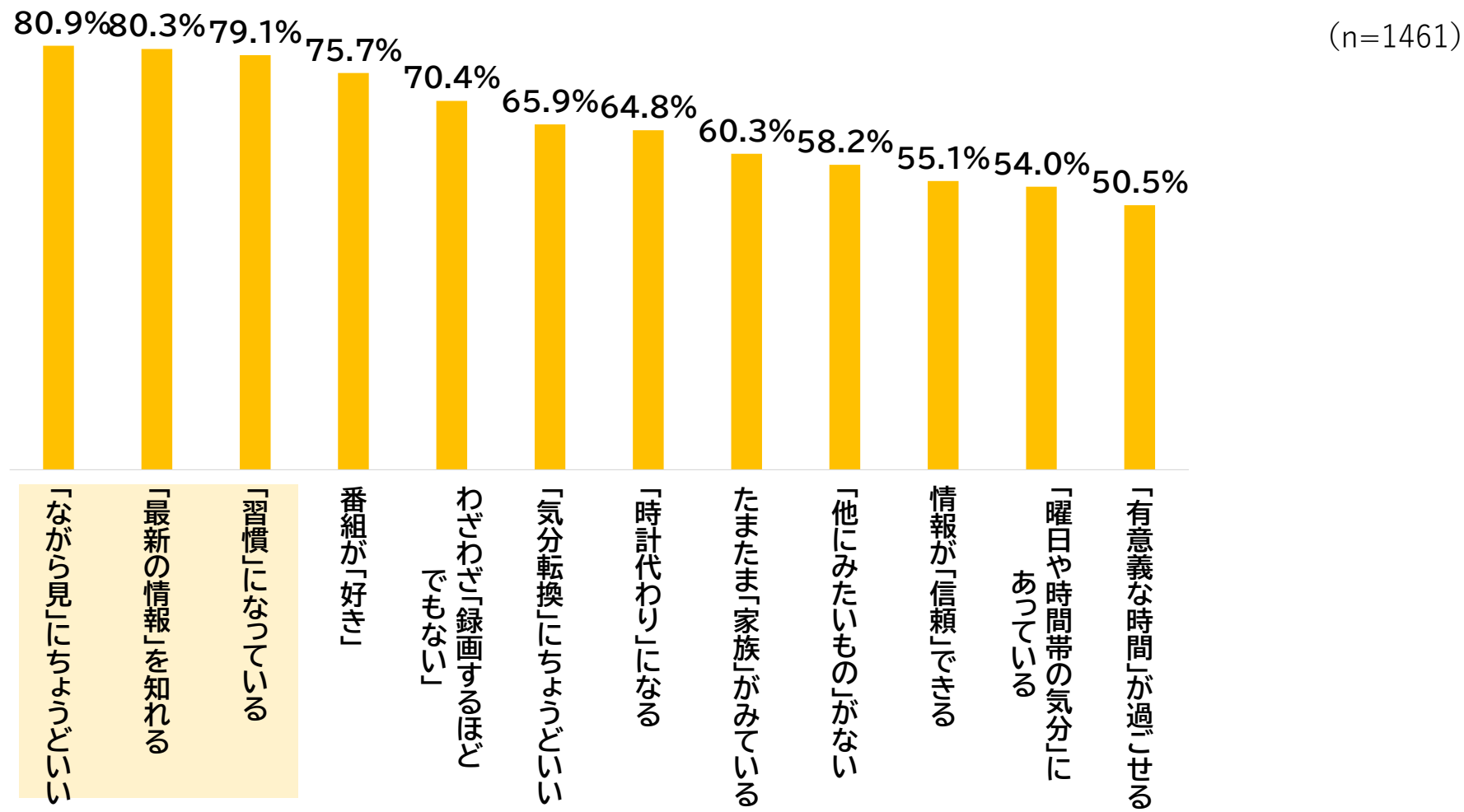
テレビは、「リラックスしたい」「気分転換したい」「ぼーっとしたい」など鎮静気分。配信はこれに加えて「ストレス発散」「元気を出したい」など高揚感や「充実感を味わいたい」、「集中したい」時の気分にも拡張。

リアルタイムのテレビ放送を見る理由TOP

全体の50%以上の理由を抽出

録画・無料動画・定額制動画配信ではなく、「リアルタイムのテレビ放送」をみる理由TOP3は、「ながら見」にちょうどいい、「最新の情報」を知れる、「習慣」になっている。

あなたがテレビ受像機で、録画・無料動画・定額制動画配信サービスではなく、「リアルタイムのテレビ放送」をみる理由はどのようなことですか？



リアルタイムのテレビ放送を見る理由:年代別

いずれの年代もトップの顔ぶれは同じだが、10-20代では「有意義な時間が過ごせる」が高い。
 「人の気配が欲しい」、また「友人や同僚との翌日の話題」「SNSなどでみんなと盛り上がってみたい」
 などコミュニケーションツールとしての価値が見出されている。

あなたがテレビ受像機で、録画・無料動画・定額制動画配信サービスではなく、「リアルタイムのテレビ放送」をみる理由はどのようなことですか？

	n	「ながら見」にちょうどいい	「最新の情報」を知れる	「習慣」になっている	番組が「好き」	でもわざわざ「録画するほどでもない」	「気分転換」にちょうどいい	「時計代わり」になる	たまたま「家族」がみている	「他にみたいもの」がない	情報が「信頼」できる	「曜日や時間帯の気分」にあっている	「有意義な時間」が過ごせる	番組に「好きな人」が出演する	家族団らんの時の「話題づくり」にちょうどいい	番組が「生中継」	選択肢が限られ「みる番組を選ぶのがラク」	リアルタイムで見るとワクワクする	「人の気配」が欲しい	友達や同僚との「翌日の話題」にできる	SNS等で「みんなと盛り上がってみたい」
全体	1461	80.9%	80.3%	79.1%	75.7%	70.4%	65.9%	64.8%	60.3%	58.2%	55.1%	54.0%	50.5%	49.3%	48.8%	44.6%	43.8%	42.8%	29.5%	28.3%	19.8%
年代別	10-20代	419	78.0%	71.6%	71.1%	71.6%	65.7%	66.2%	58.2%	64.1%	60.6%	52.6%	56.5%	54.0%	51.2%	39.9%	48.6%	47.4%	40.1%	36.6%	34.5%
	30-40代	474	82.1%	78.4%	79.2%	75.8%	69.7%	66.1%	65.7%	62.3%	54.0%	51.7%	48.5%	47.9%	49.7%	41.0%	40.9%	41.5%	29.3%	29.4%	19.3%
	50-60代	568	82.1%	88.3%	85.0%	78.7%	74.4%	65.6%	68.9%	55.8%	59.9%	58.7%	47.6%	47.0%	46.2%	51.0%	42.6%	40.4%	21.8%	21.3%	9.3%

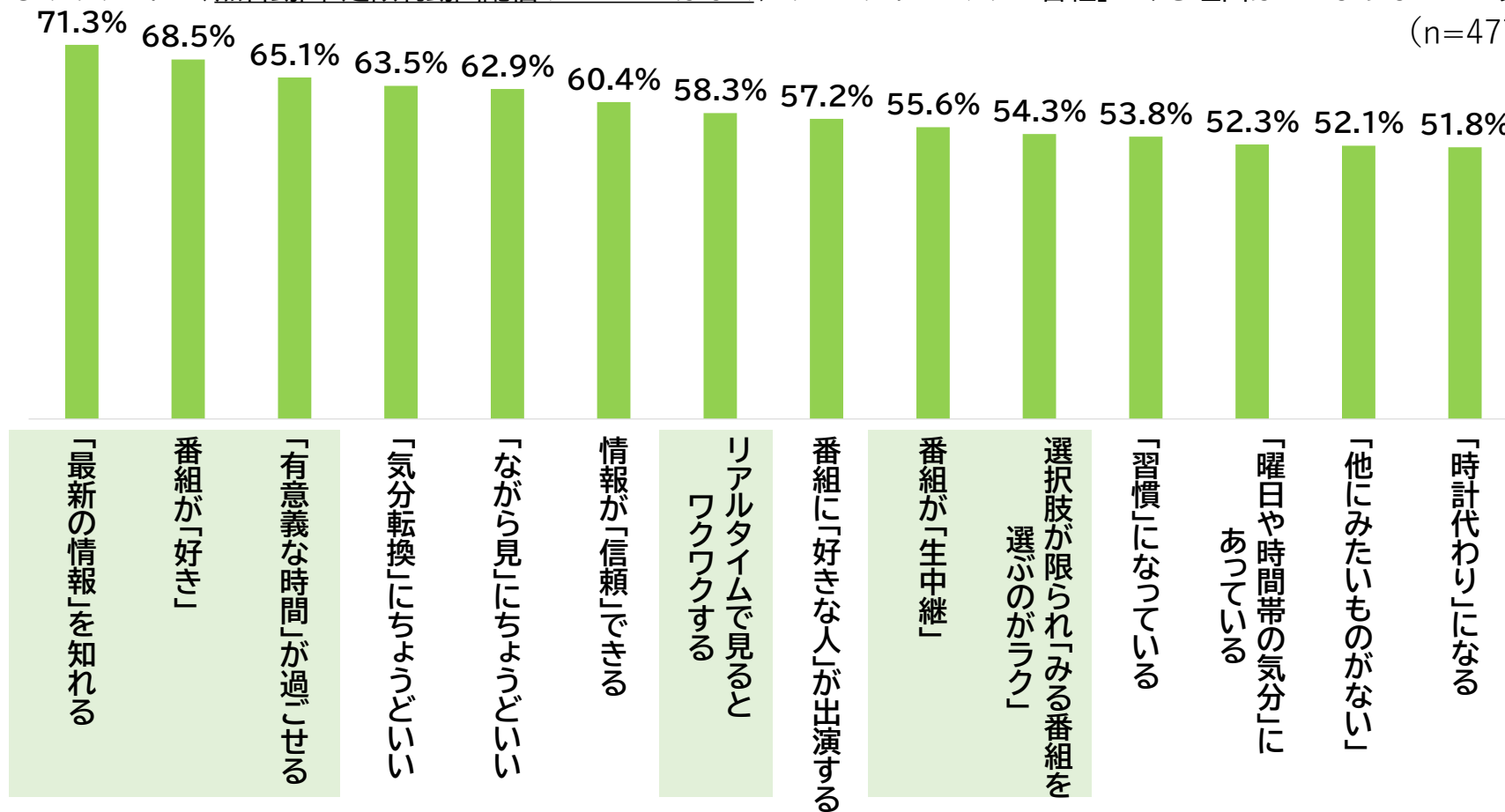
■ 各全体に比べ+10pt以上
 ■ 各全体に比べ+5pt以上
 ■ 各全体に比べ-10pt以上
 ■ 各全体に比べ-5ポイント以上

スマホ・PC・タブレットで他ではなく リアルタイムのテレビ番組をみる理由TOP

(全体の50%以上の理由を抽出)

理由TOP3は、「最新の情報」を知れる、番組が「好き」、「有意義な時間」が過ごせる。
テレビ受像機上位になかった、リアルタイムで見るとワクワクする、番組が「生中継」
選択肢が限られ「見る番組を選ぶのがラク」も上位に並ぶ。

あなたがスマホ・PC・タブレットで、無料動画・定額制動画配信サービスではなく、「リアルタイムのテレビ番組」をみる理由はどのようなことですか？
(n=477)



スマホ・PC・タブレットで他ではなく
リアルタイムのテレビ番組をみる理由TOP:年代別

10-20代では「有意義な時間」が過ごせるが理由トップ。ほぼ同率で「気分転換」にちょうどいい。他の年代に比べて「好きな人」が出演する、SNS等で「みんなと盛り上がり」みたいが高い。

	n	「最新の情報」を知れる	番組が「好き」	「有意義な時間」が過ごせる	「気分転換」にちょうどいい	「ながら見」にちょうどいい	情報が「信頼」できる	リアルタイムで見るとワクワクする	番組に「好きな人」が出演する	番組が「生中継」	選択肢が限られ「みる番組を選ぶのがラク」	「習慣」になっている	「曜日や時間帯の気分」にあっている	「他にみたいものがない」	「時計代わり」になる	たまたま「家族」がみている	SNS等で「みんなと盛り上がり」みたい	家族団らんの時の「話題づくり」にちょうどいい	友達や同僚との「翌日の話題」にできる	「人の気配」が欲しい	
全体	477	71.3%	68.5%	65.1%	63.5%	62.9%	60.4%	58.3%	57.2%	55.6%	54.3%	53.8%	52.3%	52.1%	51.8%	47.9%	46.4%	44.9%	44.6%	41.7%	
年代別	10-20代	226	67.8%	68.3%	70.9%	69.6%	66.9%	63.1%	61.7%	66.1%	49.5%	57.4%	53.5%	54.4%	57.4%	56.1%	55.2%	58.2%	49.1%	51.3%	48.7%
	30-40代	140	76.5%	68.1%	63.1%	62.4%	61.7%	55.1%	61.6%	53.9%	58.9%	57.3%	58.1%	53.2%	51.8%	52.4%	53.0%	47.4%	49.4%	51.0%	43.8%
	50-60代	111	72.0%	69.2%	56.1%	52.7%	56.2%	61.4%	47.1%	43.2%	63.9%	44.3%	49.0%	46.9%	41.5%	42.3%	26.8%	21.3%	30.5%	23.1%	24.8%

■各全体に比べ+10pt以上 ■各全体に比べ+5pt以上 ■各全体に比べ-10pt以上 ■各全体に比べ-5ポイント以上

リアルタイムの番組を「テレビ」ではなく「スマホ・PC・タブレット」で視聴する理由

テレビではなく、スマホ・PC・タブレットでリアルタイムのテレビ番組を視聴する理由Top3は「好きな場所」「一人で」「じっくり集中して」見たいから。

10-20代はSNSからのアクセスしやすさ・シェアしやすさが特に高い。

あなたがリアルタイムのテレビ番組を、テレビ受像機ではなくスマホ・PC・タブレットでみる理由は何ですか？

	全体 (n=477)	10-20代 (n=226)	30-40代 (n=140)	50-60代 (n=111)
1位 「好きな場所」で見たいから	73.1%	75.7%	68.8%	73.2%
2位 「一人で」見たいから	65.9%	67.4%	65.2%	63.9%
3位 「じっくり集中して」見たいから	60.3%	67.0%	61.5%	45.0%
4位 「チャンネル争い」をしたくないから	52.0%	60.9%	50.3%	36.0%
5位 「追っかけ再生」で見たい	51.6%	60.1%	55.3%	29.6%
6位 「外出先で」見たいから	50.6%	57.0%	47.6%	41.4%
7位 「自分の住む地域外の番組」も見たいから	50.5%	57.9%	53.9%	31.4%
8位 「同時に複数の番組」を見たいから	48.2%	53.5%	53.8%	30.5%
9位 「SNSで話題になっている番組」を見やすいから	45.1%	56.1%	47.4%	20.1%
10位 SNSで情報や感想を「シェア」しやすいから	42.2%	53.5%	43.1%	18.4%

■各全体に比べ+10pt以上 ■各全体に比べ+5pt以上 ■各全体に比べ-10pt以上 ■各全体に比べ-5ポイント以上

第三章

リアルタイム配信によっておこる5つの変化

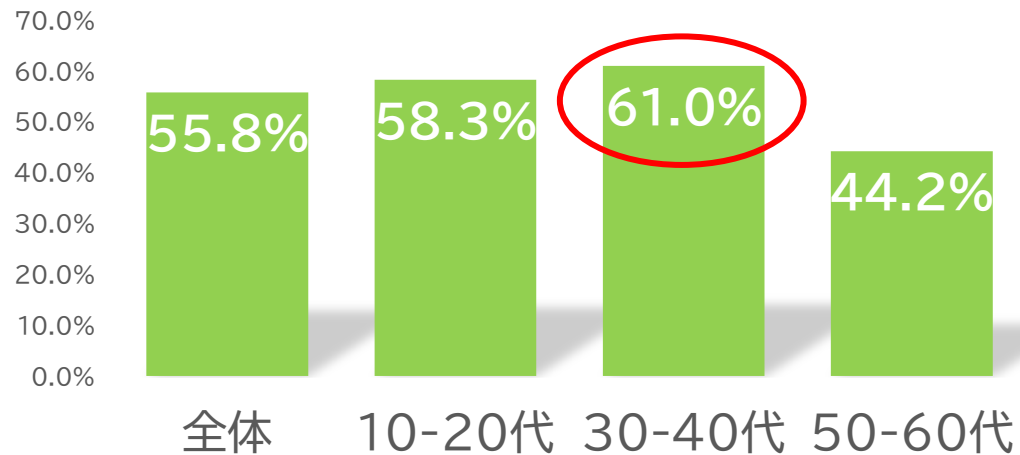
1. サブスクリーン
3. SNSの同時視聴で盛り上がる
4. リンクで誘い合い
5. 家族・友人とも共通話題に

リアルタイム配信視聴の変化①

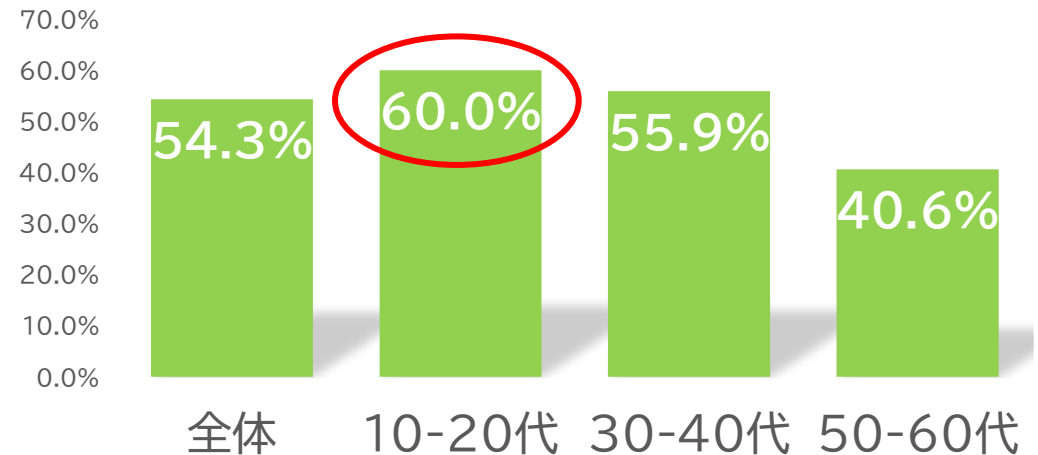
サブスクリーンとして「ひとりで」「家の様々な場所で」
リアルタイムのテレビ番組視聴の機会が増える。

<リアルタイム配信が見れるようになってからの変化は？>

「ひとりで」テレビ番組をみることが
増えた



「家の様々な場所」でテレビ番組をみること
が増えた

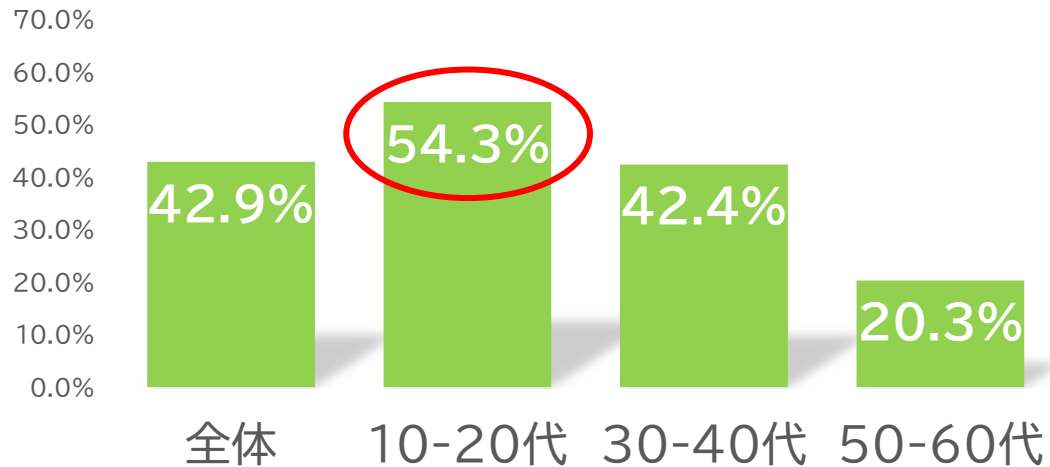


リアルタイム配信視聴の変化②

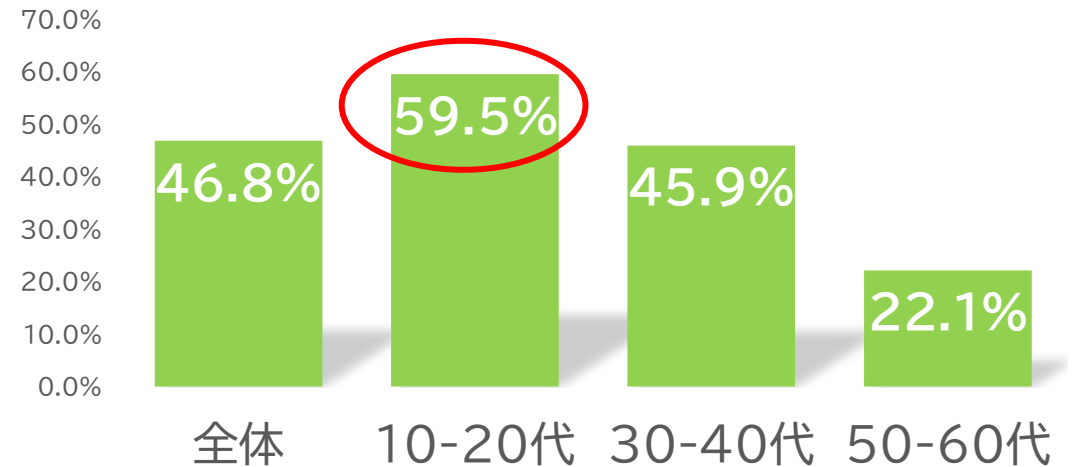
SNSが、番組視聴のきっかけにも、ライブで盛り上がる場にも。
デバイスを跨がずアクセスでき、楽しさを盛り上げる。

<リアルタイム配信が見れるようになってからの変化は？>

「SNSで話題になっている番組」をみる
ことが増えた



「SNSでつぶやいたり、人のつぶやきを見
ながら」テレビ番組を見ること
が増えた

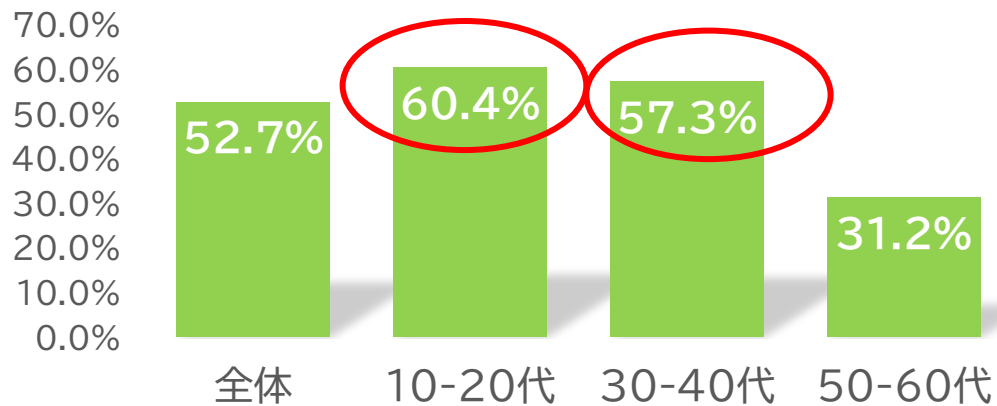


(n=477)

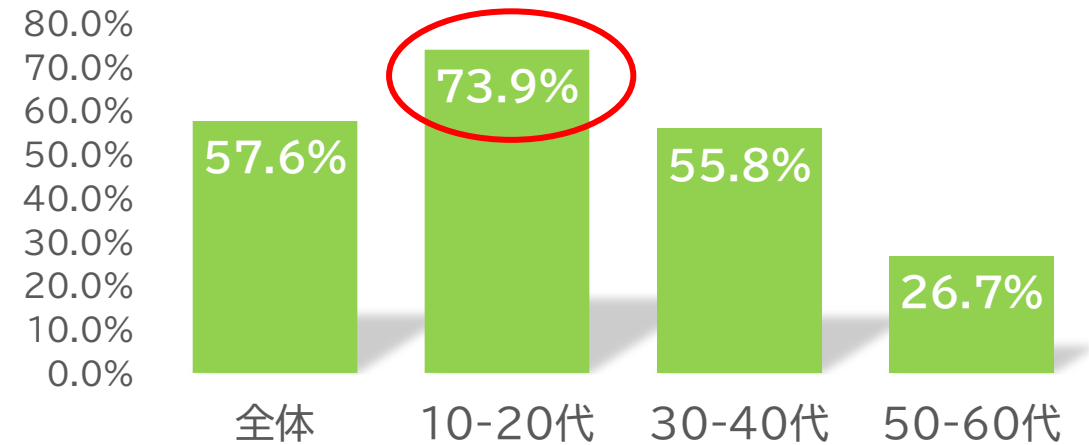
リアルタイム配信視聴の変化③

番組リンクのシェアしやすさ・アクセスしやすさで、
リアルタイム視聴への誘い合いが生まれる。

「SNSでシェアされた番組リンク」をきっかけに、
スマホ・PC・タブレットで「テレビ番組のリアルタイム配信」
をみることがある



好きなテレビ番組や好きな人が出ているテレビ番組
について、「リアルタイム配信の番組リンク」を
シェアすることがある

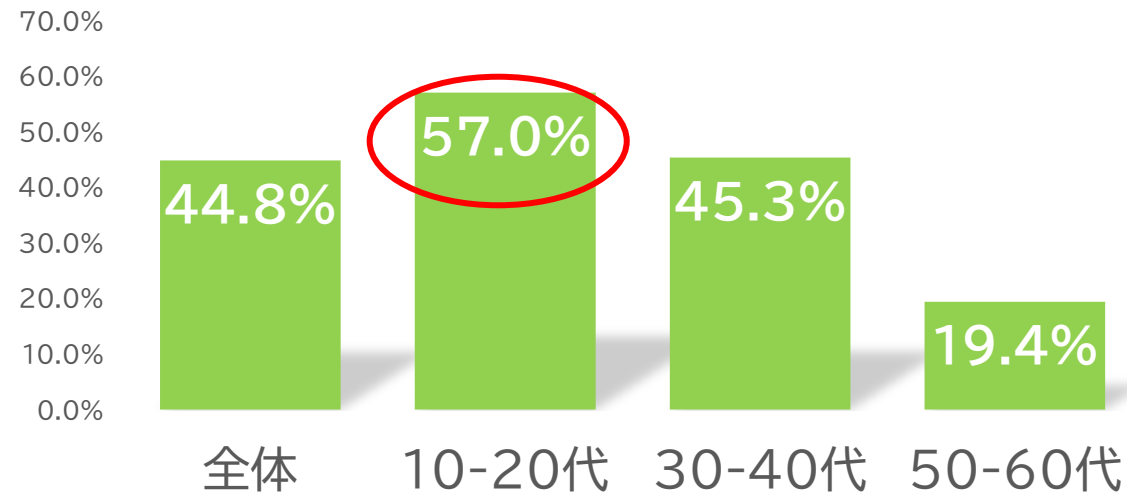


(n=477)

SNS上だけでなく、家族や友人と「テレビ番組を話題にする」
コミュニケーションも増える。

<リアルタイム配信が見れるようになってからの変化は？>

家族や友人と「テレビ番組を話題にする」
ことが増えた

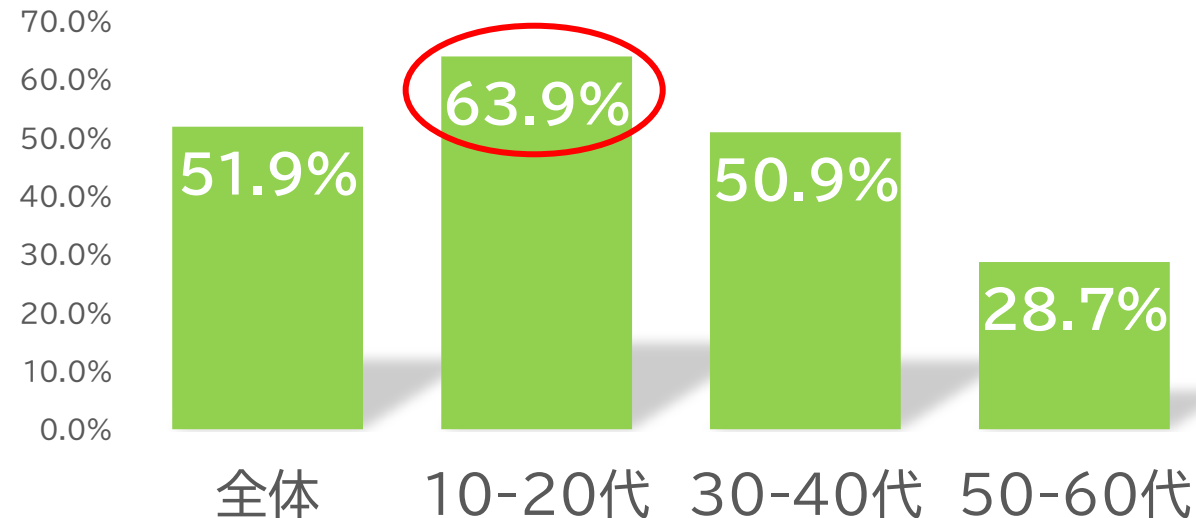


リアルタイム配信視聴の変化⑤

40代以下で「テレビ受像機でのリアルタイム視聴」も増加。
特に10-20代で顕著。

<リアルタイム配信が見れるようになってからの変化は？>

「テレビ受像機」でもリアルタイムで
テレビ番組をみるが増えた



(n=477)

メからウロコ・ポイント

一人でも、どこでも自由に、SNSの“誘い合い視聴”の輪でリアルタイムがライブに。さらに、テレビでも見たくなる好循環

